

第1部の制作にあたって

近年、JIA 患者さんに対する診断、治療法は進歩しつつあり、早期に診断および適切な治療を行うことで疾患活動性は低下し、良好な予後を期待できるようになりました。それに伴い、疾患をかかえながら思春期、成人期を迎える JIA 患者さんも増え幅広い支援が求められています。

JIA 患者さんの治療および管理を行っていくにあたり、医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカーなどの多職種のメディカルスタッフはそれぞれの専門性を発揮しながら連携し協力したチーム医療を実践していくことが大切です。

今回、JIA 患者さんの支援を行うための情報提供を目的として、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士の多職種協働で本手引きを作成しました。

JIA の基礎知識、ライフステージに応じた知識、ケア、治療薬、栄養、リハビリテーション、支援制度などを中心に、日常診療において小児と関わる機会が少ない医師、メディカルスタッフの方々にも理解していただけるよう、小児の特性および小児科領域特有の知識も網羅した内容になっています。今回、第1部を医療者向け手引き、第2部を患者/家族向け支援ブックとし、参考資料を共有する形で作成しています。第2部は患者会に質問を依頼しておりますので、現場で患者さんの支援を行う医療者にとっても役立つ内容となっています。ぜひ第1部・第2部セットでお読みください。

本手引きが臨床の場で、小児科のみならず移行期リウマチ性疾患患者さんの診療に携わる成人科の先生、およびメディカルスタッフの皆さんに活用されることで、多職種相互の専門性を引き出し合い、より良いチーム医療の推進に、そして JIA 患者さんやそのご家族への支援および QOL の向上につながることを執筆者一同、心より願っております。

2023年6月

厚生労働科学研究費補助金 免疫・アレルギー疾患政策研究事業
「移行期 JIA を中心としたリウマチ性疾患における患者の層別化に基づいた
生物学的製剤等の適正使用に資する研究」
研究分担者（JIA 分担任） 大倉 有加